

がん化学(放射線)療法レジメン申請書

・記載不備がある場合は審査対象になりません。＊は記入不要です。

申請期日		受付番号	
診療科名	耳鼻咽喉科	がん腫(コード)	
診療科長名		レジメン登録ナンバー	
申請医師名		登録申請日	
審査区分(下記をチェックしてください)		登録確認日	
通常審査を希望	☒	登録削除日	
迅速審査を希望	☐ 注1)		

注1) 迅速審査は患者限定となります。

がん種	レジメン名	実施区分	使用分類	適応分類
頭頸部癌	Cetuximab+FP 注2)	☒ 入院 ☐ 外来 ☐ 入院及び外来	☒ 日常診療(試験以外) ☐ 単施設自主研究 ☐ 多施設自主研究 ☐ 市販後臨床試験 ☐ 治験 ☐ その他	☐ 術前補助化学療法 ☐ 術後補助化学療法 ☒ 通常化学療法 ☐ 大量化学療法 ☐ その他()

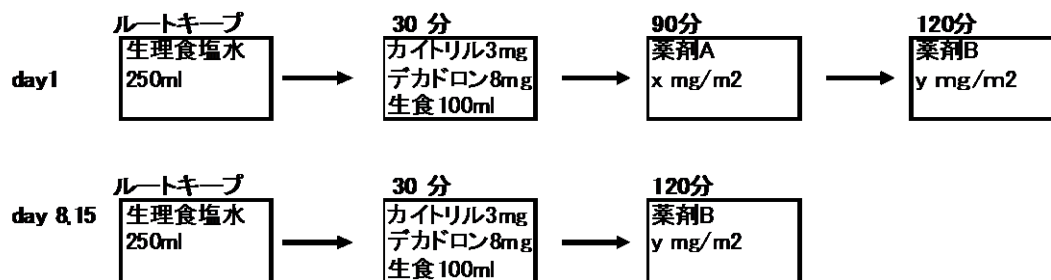
・申請されたレジメンは原則共用ですが、科限定を希望する場合(治験や特殊な化学療法)は右にチェックしてください。 ☐

注2) レジメン名の命名法：①疾患(臓器)②薬剤(多剤の場合はコンセンサスの得られた通称)③投与法、④臨床試験の場合は試験の名称または研究グループ名称—この順番に命名してください。(day8, day15などの投与日がある場合、オーダーリングシステム上は別レジメン名となりますので、承認後⑤として-day8や-day15が加わります。)

(a)投与スケジュール記載例

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
薬剤A	Xmg/m ²	●																											
薬剤B	ymg/m ²	●							●							●													
1コース期間		28日		目標コース数		口有(コース)		■無(PDまで)																					

(b)投与日のスケジュール記載例



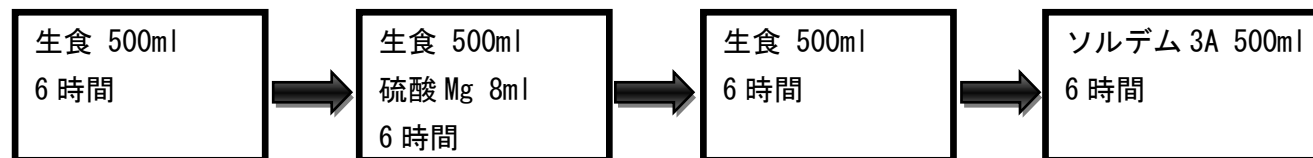
様式1の記載例に準じて記入してください。

(a) 投与スケジュール

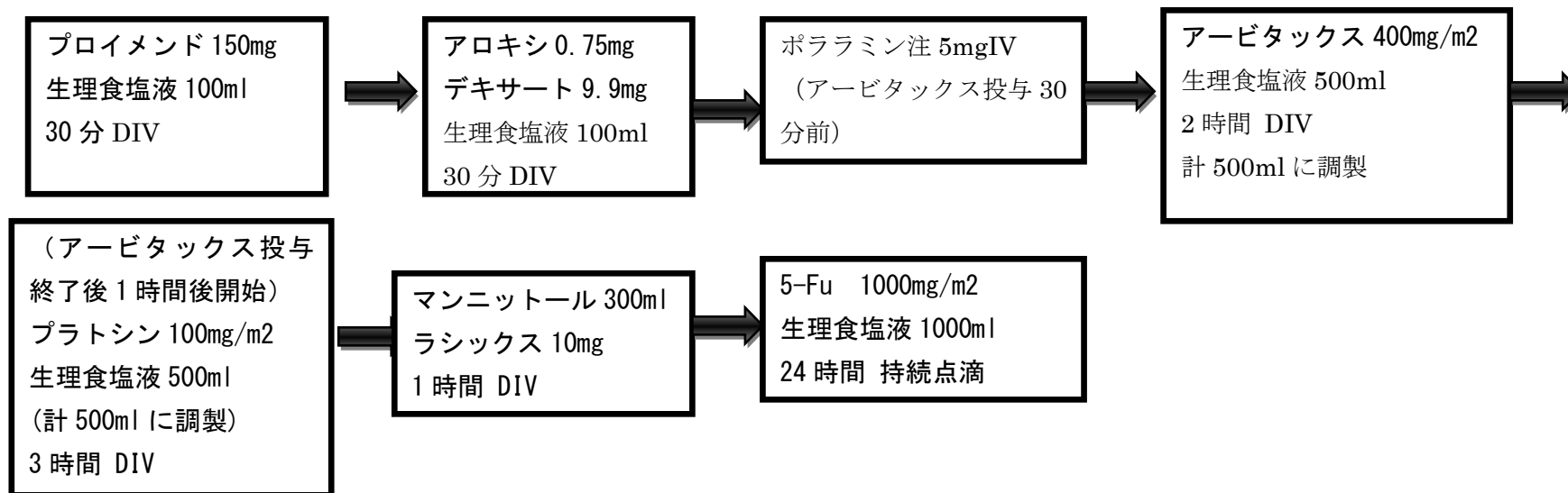
薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
アービタックス	400mg/m ²	●							●							●							●							
	→ 250mg/m ²																													
シスプラチン	100mg/m ²	●																					●							
5-FU	1000mg/ m ² /日	●	●	●	●																		●	●	●	●				
1コース期間		21 日				目標コース数					■有(シスプラチン) (6コース)										■無(アービタックス) (PD まで)									

(b) 1日のスケジュール (投与時間も記入してください。テキストボックスはコピーアンドペーストで増やせます。)

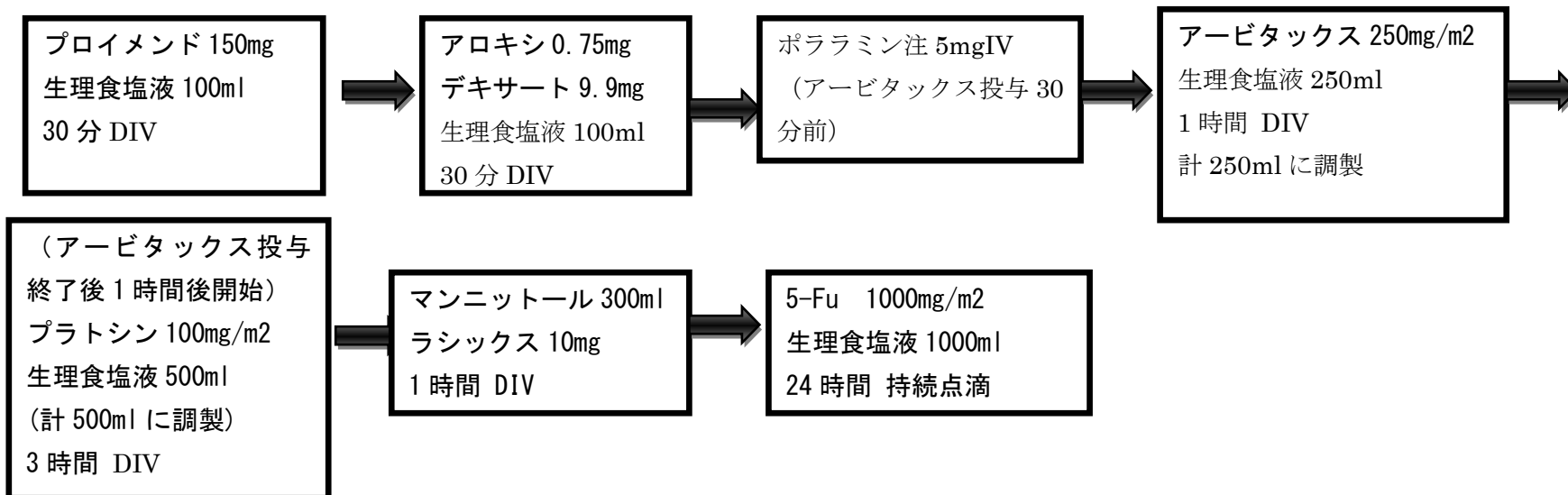
●1日目:メイン



●1日目:側管(初回)



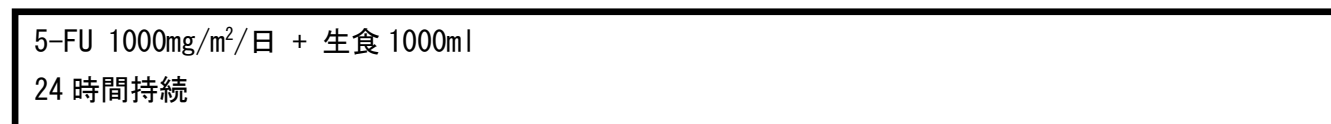
●1日目:側管(2回目以降)



●2-4日目:メイン



●2-4日目:側管



デキサート 8.25mg
生理食塩液 100ml
30 分 DIV

●5 日目:メイン

ソルデム 3A
500ml
8 時間

ラクテック
500ml
8 時間

●5 日目:側管

デキサート 8.25mg
生理食塩液 100ml
30 分 DIV

●8, 15 日目:メイン

生理食塩液 500ml
3 時間 DIV

●8, 15 日目:側管

デキサート 8.25mg
生理食塩液 100ml
30 分 DIV

ポララミン注 5mgIV
(アービタックス投与 30
分前)

アービタックス 250mg/m²
生理食塩液 250ml
1 時間 DIV
計 250ml に調製

Cetuximab は PD または許容できない副作用がみられるまで継続
シスプラチン、5-FU は PD または許容できない副作用がみられるまで最長 6 サイクル継続

投与に際しての注意事項があれば簡単に記載してください

様式3

(審査の参考にしますので簡単に記載してください。)

基準項目																														
適格基準	治療対象となる症例の背景、状態などを記載してください (例:年齢、PS、診断、ステージ、既往歴など) ①組織学的に扁平上皮癌と確認されている根治切除不能な頭頸部癌 ②ECOG performance status 0～2 ③測定可能病変を有する。 ④腫瘍臓器機能が保たれている																													
開始基準	薬剤投与の可否を決定する項目を具体的に記載してください。 (血液検査データや身体所見など) ① 好中球:1500/mm³ 以上 ② 血小板数:10 万/mm³ 以上 ③ 血色素量:8.0g/dl 以上 ④ 総ビリルビン:1.5mg/dl 以下 ⑤ AST, ALT:100IU/L 未満 (ただし肝転移症例では 200IU/L まで許容する)																													
投与量 変更基準	有害事象などで投与量を変更する際の基準を記載してください。 ●セツキシマブ減量・中止基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Grade3 以上の皮膚症状の発現回数</th><th>セツキシマブ投与</th><th>投与延期後の状態</th><th>用量調節</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">初回発現時</td><td rowspan="2">投与延期</td><td>G2 以下に回復</td><td>A:200mg/m² で継続 B:250mg/m² で継続</td></tr> <tr> <td>回復せず</td><td>投与中止</td></tr> <tr> <td rowspan="2">2 回目発現時</td><td rowspan="2">投与延期</td><td>G2 以下に回復</td><td>A:150mg/m² で継続 B:200mg/m² で継続</td></tr> <tr> <td>回復せず</td><td>投与中止</td></tr> <tr> <td rowspan="2">3 回目発現時</td><td rowspan="2">投与延期</td><td>G2 以下に回復</td><td>A:投与中止 B:150mg/m² で継続</td></tr> <tr> <td>回復せず</td><td>投与中止</td></tr> <tr> <td>3 回目発現時</td><td>投与中止</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> A:放射線療法と併用 B:放射線療法との併用以外の場合				Grade3 以上の皮膚症状の発現回数	セツキシマブ投与	投与延期後の状態	用量調節	初回発現時	投与延期	G2 以下に回復	A:200mg/m ² で継続 B:250mg/m ² で継続	回復せず	投与中止	2 回目発現時	投与延期	G2 以下に回復	A:150mg/m ² で継続 B:200mg/m ² で継続	回復せず	投与中止	3 回目発現時	投与延期	G2 以下に回復	A:投与中止 B:150mg/m ² で継続	回復せず	投与中止	3 回目発現時	投与中止	—	—
Grade3 以上の皮膚症状の発現回数	セツキシマブ投与	投与延期後の状態	用量調節																											
初回発現時	投与延期	G2 以下に回復	A:200mg/m ² で継続 B:250mg/m ² で継続																											
		回復せず	投与中止																											
2 回目発現時	投与延期	G2 以下に回復	A:150mg/m ² で継続 B:200mg/m ² で継続																											
		回復せず	投与中止																											
3 回目発現時	投与延期	G2 以下に回復	A:投与中止 B:150mg/m ² で継続																											
		回復せず	投与中止																											
3 回目発現時	投与中止	—	—																											

※詳細はアービタックス適正使用ガイド参照

●CDDP、5-Fu 減量・中止基準

	用量レベル/用量	
	CDDP	5Fu
レベル0	100mg/m ²	1000mg/m ² /day
レベル-1	80mg/m ²	750mg/m ² /day
レベル-2	50mg/m ²	500mg/m ² /day

・レベル-2より、さらに減量の必要が生じた場合には該当する薬剤の投与を中止する。

有害事象/薬剤		CDDP	5-Fu
白血球数	Grade 4	レベル-1	レベル-1
好中球数	Grade 4	レベル-1	レベル-1
血小板数	Grade 4	減量なし	レベル-1
AST(GOT)	>100IU/L	減量なし	レベル-1
ALT(GPT)	>100IU/L	減量なし	レベル-1
総ビリルビン	>3.0mg/dL	減量なし	レベル-1
口腔粘膜炎	Grade 3	減量なし	レベル-1
疲労	Grade 3	レベル-1	減量なし
下痢	Grade 3	減量なし	レベル-1
発熱性好中球減少症	Grade 3	レベル-1	レベル-1
感染	Grade 3	レベル-1	レベル-1
末梢性感覚ニューロパチー	Grade 2	レベル-1	減量なし
末梢性感覚ニューロパチー	Grade 3	投与中止	投与中止
聴覚障害	Grade 2	レベル-1	減量なし
聴覚障害	Grade 3	投与中止	投与中止
コース開始予定日または前日			
Ccr ≥ 60mL/min		減量なし	減量なし
50 ≤ Ccr < 60ml/min		レベル-1	減量なし
40 ≤ Ccr < 50ml/min		レベル-2	減量なし

以下の①～③のうち、当該レジメンが該当する箇所にチェックしてください。

- ①標準治療^{注3)}である。または、標準治療に準ずる治療である ☒
- ^{注3)}標準治療とはエビデンスレベル「Ⅱ」以上であることを原則とします。
- ②臨床試験の場合はIRBにて承認をうけている ☐
- ③①②いずれにも該当しない(通常審査での申請は不可) ☐

①、③の場合 エビデンスレベルを以下の表にチェックしてください。重要文献も添付してください。
また、当該レジメンの申請理由について記入してください。

Level	内容	チェック欄
I	Phase III のランダム化比較試験の結果、優越性もしくは非劣性を示したもの	☒
II	Phase II の prospective study の結果により、標準治療になりうるものが学会などで広くコンセンサスを得ているもの	☐
III	Retrospective study (case control study など)	☐
IV	Case reports	☐
V	専門家の意見	☐

申請理由 ^{注4)}	頭頸部の扁平上皮癌ではEGFRは90%以上に発現し、細胞増殖のみならず放射線や化学療法に低感受性であり予後不良因子と言われている。EXTREME 試験では遠隔転移あるいは再発性頭頸部扁平上皮癌を対象としたFP療法とFP+cetuximab療法の比較を行い、cetuximab 併用群において有意に生存期間の延長を認めた(Phase III)。また国内第Ⅱ相試験(EMR62241-056)でも cetuximab+FP 療法の抗腫瘍効果、無病生存期間、全生存期間、副作用の評価は施行されており(Phase II)、今回 cetuximab の使用を申請致します。
参考文献	Vermorken et al, N Eng J Med, 1116-1127, 2008

^{注4)}このレジメンの妥当性や必要性を含め、申請理由を審査委員にわかりやすく記載してください。
無記入の場合には、審査対象となりませんのでご注意ください。

②の場合

以下を記入ください。

1.試験名 2.試験期間 3.phase 4.IRB 承認の有無[予定]
プロトコール概要

化学療法投与スケジュール（レジメンマスタ登録用）

レジメン名（登録名）	頭頸部癌 cetuximab +FP day1（初回）
休薬期間※	
レジメンコード※	
対象疾患	頭頸部癌
診療科名	耳鼻咽喉科
記入者名	

レジメン名記載法に関しては申請書を参照ください。
（例）胆管癌 GEM day1, 8

※ は記入不要です。

Day 1（初回）

メインの点滴や負荷輸液の薬剤（外液や維持液など）をレジメンマスタに登録するのは任意ですが、レジメンの一部として登録するとオーダーの際に便利です。

投与順序	投与薬剤名（商品名）	投与量：単位			投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	アロキシ デキサート 生食	0.75 9.9 100	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） ■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） □mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		□メイン ■側管 □その他（ ）	■点滴 □静注 □その他（ ）	3 0 分 時間	医師施行 10:00-10:30
Rp1	生理食塩液	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
Rp2	生理食塩液 硫酸 Mg	500 8	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） □mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
Rp3	生理食塩液	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
Rp4	ソルデム 3A	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
Rp5	プロイメンド 生理食塩液	150 100	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） □mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		□メイン ■側管 □その他（ ）	■点滴 □静注 □その他（ ）	30 分 時間	化学療法開始 1 時 間前より投与開始
Rp6	アロキシ デキサート	0.75 9.9	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） ■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		□メイン ■側管 □その他（ ）	■点滴 □静注 □その他（ ）	30 分 時間	化学療法開始 30 分 前より投与開始

2013 年 2 月 13 日改訂

	生理食塩液	100	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()				
Rp7	ポララミン注	5	☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管	☐ 点滴 ☒ 静注	分	化学療法開始 30 分 前に投与
Rp8	アービタックス 生食	400 500	☐ mg ☐ mL ☒ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他 ()	分 2 時間	計 500ml に調製
Rp9	シスプラチン 生食	100 500	☐ mg ☐ mL ☒ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他 ()	分 3 時間	アービタックス投 与終了後 1 時間よ り開始 計 500ml に調製
Rp10	マンニトール ラシックス	300 20	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他 ()	分 1 時間	
Rp4	5-FU 生理食塩液	1000 1000	☐ mg ☐ mL ☒ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他	分 24 時間	

Day 2 以降に投与日がある場合は下記スケジュールに記入してください（日毎に用紙を変えてください）。

レジメン名（登録名）	頭頸部癌 Cetuximab+FP day1 (2 回目以降)
休薬期間※	
レジメンコード※	

※は記入不要です。

レジメン名記載例： 膀胱癌・ゲムシタビン・(weekly adjuvant)

- ① 疾患名
- ② 薬剤名あるいはレジメンの通称
- ③ 必要があればスケジュールやアジュバント等を記載の順にしてください。

Day 1 （2 回目以降）

メインの点滴や負荷輸液の薬剤（外液や維持液など）をレジメンマスタに登録するのは任意ですが、レジメンの一部として登録するとオーダーの際に便利です。

投与順序	投与薬剤名（商品名）	投与量：単位		投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	アロキシ デキサート 生食	0.75	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	□メイン ■側管	■点滴 □静注	3 0 分 時間	医師施行 10:00-10:30
		9.9	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	□その他（ ）	□その他（ ）		
		100	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）				
Rp1	生理食塩液	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
Rp2	生理食塩液 硫酸 Mg	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
		8	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）				
Rp3	生理食塩液	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
Rp4	ソルデム 3A	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	■メイン □側管	■点滴 □静注	6 時間	
Rp5	プロイメンド 生理食塩液	150	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30 分 時間	化学療法開始 1 時 間前より投与開始
		100	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	□その他（ ）	□その他（ ）		
Rp6	アロキシ	0.75	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）	□メイン ■側管	■点滴 □静注	30 分	化学療法開始 30 分

	デキサート 生理食塩液	9.9 100	☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ その他 ()	☐ その他 ()	時間	前より投与開始
Rp7	ボララミン注	5	☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管	☐ 点滴 ☒ 静注	分	化学療法開始 30 分 前に投与
Rp8	アービタックス 生食	250 250	☐ mg ☐ mL ☒ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他 ()	分 1 時間	計 250ml に調製
Rp9	シスプラチン 生食	100 500	☐ mg ☐ mL ☒ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他 ()	分 3 時間	アービタックス投 与終了後 1 時間よ り開始 計 500ml に調製
Rp10	マンニトール ラシックス	300 20	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他 ()	分 1 時間	
Rp4	5-FU 生理食塩液	1000 1000	☐ mg ☐ mL ☒ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 () ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他 ()	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他 ()	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他	分 24 時間	

Day 2 以降に投与日がある場合は下記スケジュールに記入してください（日毎に用紙を変えてください）。

レジメン名（登録名）	頭頸部癌 Cetuximab+FP day2-5
休薬期間※	
レジメンコード※	

レジメン名記載例： 膀胱癌・ゲムシタビン・(weekly adjuvant)

- ① 疾患名
- ② 薬剤名あるいはレジメンの通称
- ③ 必要があればスケジュールやアジュバント等を記載の順にしてください。

※は記入不要です。

Day 2-4

メインの点滴や負荷輸液の薬剤（外液や維持液など）をレジメンマスタに登録するのは任意ですが、レジメンの一部として登録するとオーダーの際に便利です。

投与順序	投与薬剤名（商品名）	投与量：単位		投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	アロキシ デキサート 生食	0.75 9.9 100	☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ） ☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ） ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他（ ）	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他（ ）	30分 時間	医師施行 10:00-10:30
Rp1	ソルデム 3A	500	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☒ メイン ☐ 側管	☒ 点滴 ☐ 静注	8時間	
Rp2	ラクテック	500	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☒ メイン ☐ 側管	☒ 点滴 ☐ 静注	8時間	
Rp3	ソルデム 3A	500	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☒ メイン ☐ 側管	☒ 点滴 ☐ 静注	8時間	
Rp4	デキサート 生理食塩液	8.25 100	☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ） ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他（ ）	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他（ ）	30分 時間	
Rp5	5-FU 生理食塩液	1000 1000	☐ mg ☐ mL ☒ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ） ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他（ ）	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他	分 24時間	

Day 2 以降に投与日がある場合は下記スケジュールに記入してください（日毎に用紙を変えてください）。

レジメン名（登録名）	頭頸部癌 Cetuximab+FP day2-5
休薬期間※	
レジメンコード※	

レジメン名記載例： 膀胱癌・ゲムシタビン・(weekly adjuvant)

- ① 疾患名
- ② 薬剤名あるいはレジメンの通称
- ③ 必要があればスケジュールやアジュバント等を記載の順にしてください。

※は記入不要です。

Day 5

メインの点滴や負荷輸液の薬剤（外液や維持液など）をレジメンマスタに登録するのは任意ですが、レジメンの一部として登録するとオーダーの際に便利です。

投与順序	投与薬剤名（商品名）	投与量：単位		投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	アロキシ デキサート 生食	0.75 9.9 100	☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ） ☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ） ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他（ ）	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他（ ）	30分 時間	医師施行 10:00-10:30
Rp1	ソルデム 3A	500	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☒ メイン ☐ 側管	☒ 点滴 ☐ 静注	8時間	
Rp2	ラクテック	500	☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☒ メイン ☐ 側管	☒ 点滴 ☐ 静注	8時間	
Rp3	デキサート 生理食塩液	8.25 100	☒ mg ☐ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ） ☐ mg ☒ mL ☐ mg/m ² ☐ mg/kg ☐ その他（ ）	☐ メイン ☒ 側管 ☐ その他（ ）	☒ 点滴 ☐ 静注 ☐ その他（ ）	30分 時間	

Day 2 以降に投与日がある場合は下記スケジュールに記入してください（日毎に用紙を変えてください）。

レジメン名（登録名）	頭頸部癌 Cetuximab+FP day8 or 15
休薬期間※	
レジメンコード※	

※は記入不要です。

レジメン名記載例： 膀胱癌・ゲムシタビン・(weekly adjuvant)

- ① 疾患名
- ② 薬剤名あるいはレジメンの通称
- ③ 必要があればスケジュールやアジュバント等を記載の順にしてください。

Day 8, or 15

※1 行に抗がん剤と希釈液を記入してください。

投与順序	投与薬剤名（商品名）	投与量：単位			投与経路	投与方法	点滴時間	その他コメント
例	アロキシ デキサート 生食	0.75 9.9 100	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） ■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） □mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		□メイン ■側管 □その他（ ）	■点滴 □静注 □その他（ ）	30分 時間	医師施行 10:00-10:30
Rp1	生理食塩液	500	□mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		■メイン □側管	■点滴 □静注	6時間	
Rp2	デキサート 生理食塩液	8.25 100	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） ■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） □mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		□メイン ■側管 □その他（ ）	■点滴 □静注 □その他（ ）	30分 時間	アービタックス開 始 30 分前より投与 開始
Rp3	ポララミン注	5	■mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		□メイン ■側管	□点滴 ■静注	分	アービタックス開 始 30 分前に投与
Rp4	アービタックス 生食	250 250	□mg □mL ■mg/m ² □mg/kg □その他（ ） □mg ■mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ） □mg □mL □mg/m ² □mg/kg □その他（ ）		□メイン ■側管 □その他（ ）	■点滴 □静注 □その他（ ）	分 1時間	計 250ml に調製 投与終了後 1 時間 経過観察